

前期基本計画 平成28年度 施策方針評価書

政 策：04 ひとにやさしく安心・快適で活力あふれるまちを目指します

基本施策：02 計画的な道路整備と維持管理

施 策：02 安全・快適な幹線道路網の整備

施策担当職・氏名	道路課総括主査 高橋 進
-----------------	--------------

1. 施策の平成28年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策の内容

	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の地域間を安全かつ円滑に移動できる道路ネットワークの実現を目指して、幹線市道の整備を推進します。また、幹線市道を補完する地域内市道についても、交通安全に配慮した整備を推進します。 ・市内交通の骨格となる国道及び県道については、引き続き各道路管理者に対し危険箇所や混雑状況などの情報提供を行いながら継続的な要望活動を実施し、早期の整備実現に努めます。
--	--

(2) 施策目標値の達成状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	進捗率(%)	
1	暮らし 交通事故発生件数 単位	108	107 110	106 71	105 -	104 -	101 -	A 149.3	
2	幸福 子どもが安全に通学できると感じる人の割合 単位 %	46.3	47 49.3	48 53.9	49 -	50 -	51 -	A 112.3	
	単位								

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
1	3391 県街路事業市町村負担金 工事延長 単位 m	目標値	0	128	129	250	0	0
		実績	0	0	50	200	-	-
2	6076 国道4号交差点接続部整備事業（第1菓子線外2路線） 事業費による換算延長（年度事業費/総事業費×総延長） 単位 m	目標値	117	129	124	84	50	38
		実績	72	78	76	62	-	-
3	7509 菓子野沢線道路改良舗装事業 事業費による換算延長（年度事業費/総事業費×総延長） 単位 m	目標値	81	94	24	26	22	25
		実績	81	10	7	65	-	-
4	8700 鶴飼姥屋敷線道路改良舗装事業 事業費による換算延長（年度事業費/総事業費×総延長） 単位 m	目標値	103	202	239	231	0	0
		実績	5	17	177	77	-	-
5	8734 中鶴飼上ノ山線交差点改良事業 事業費による換算延長（年度事業費/総事業費×総延長） 単位 m	目標値	98	114	92	80	0	0
		実績	218	50	36	90	-	-

前期基本計画 平成28年度 施策方針評価書

政 策：04 ひとにやさしく安心・快適で活力あふれるまちを目指します

基本施策：02 計画的な道路整備と維持管理

施 策：02 安全・快適な幹線道路網の整備

施策担当職・氏名 道路課総括主査 高橋 進

2. 施策の実現に向けての平成28年度までの取り組み状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

C	一部達成した
<ul style="list-style-type: none"> 道路新設改良事業については、関連事業との連携や事業費の調整を図りながら事業を推進しました。 市内の国県道の改良整備については、機会を捉えて継続的に整備促進の要望を行いました。 	

(2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、平成28年度の重点課題の達成（実現）状況

C	一部達成した
<p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> いわて国体、交流拠点複合施設関連道路事業の促進 「道路整備計画」の年度内変更 <p>【重点課題の達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> いわて国体関連道路は、事業費の不足により国体開催前に開通できませんでした。 見直し作業に時間を要し、計画の変更には至っていません。 	

3. 施策の実現に向けての平成28年度実施後での変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

A	社会環境変化なし
<p>当施策に影響する社会的変化はありませんでした。</p>	

(2) 基本施策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
<p>基本施策達成のため、引き続き同一内容の施策の実施が必須のため、見直しの必要はありません。</p>	

4. 施策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

(1) 平成30年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通安全等事業目的による優先順位を明確にし、早期に事業効果が発現されるよう効率的な事業促進を図ります。 <p>【引継課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 道路整備に係る特定財源の安定的確保 道路整備における優先順位の透明性確保 	

前期基本計画 平成28年度 施策方針評価書

政 策 : 04 ひとにやさしく安心・快適で活力あふれるまちを目指します

基本施策 : 02 計画的な道路整備と維持管理

施 策 : 02 安全・快適な幹線道路網の整備

施策担当職・氏名 道路課総括主査 高橋 進

(4) 所管実行計画事業費一覧

No	事業名			計画額	実績額	比較 (%)
	分野別計画					
	実施計画					
3391	県街路事業市町村負担金			1,658	603	△63.6
6076	国道4号交差点接続部整備事業（第1巣子線外2路線）			66,461	49,319	△25.8
7509	巣子野沢線道路改良舗装事業			59,334	59,301	△0.1
8700	鶺鴒姥屋敷線道路改良舗装事業			113,000	61,066	△46.0
8734	中鶺鴒上ノ山線交差点改良事業			83,846	71,928	△14.2
9775	穴口・室小路地区人道橋外新設事業			0	0	0.0
11016	畜産試験場柳沢線道路改良舗装事業			106,689	105,961	△0.7
11604	第4砂込線道路改良舗装事業			0	0	0.0
11606	（仮称）第6湯舟沢線道路調査事業			12,000	6,772	△43.6
12183	第4風林線風林橋架替事業			0	0	0.0
12331	（仮称）下鶺鴒向新田線道路調査事業			0	0	0.0